

# 日本と地球学 とつぷ・レオ オリンピック チャリットク

## 聴講者募集

1. 岩橋 純子 (国土地理院)

ブロック化した地形

～DEM(数値標高モデル)から分かること、  
そしてマイクラ～

2. 重田 康成 (国立科学博物館)

研究者はいかにしてアンモナイト  
を見つけるのか

3. 杉原 薫 (筑波大学)

サンゴとサンゴ礁から探る  
地球環境変動史

4. 宇都宮 正志 (産業技術総合研究所)

山に分け入り、地球史を読み解く  
一房総半島の地質から

開催日時 : 2020年 3月 15日 (日曜日)

13:30開始 (受付13:00～)、17:00 終了予定

会場 : 筑波銀行本部ビル10階大会議室  
(つくば市竹園1-7/TXつくば駅徒歩7分)

\* 駐車場のご用意はありません。公共交通機関をご利用ください。

募集人数 : 先着 150 名

\* とつぷ・レクチャーの聴講は事前登録が必要です。Web サイト  
(<http://jeso.jp/>) にてご登録下さい (1/15開始予定)。  
なお座席に余裕がある時は当日参加も可能です。

問合せ先 : 〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3 階  
NPO 法人地学オリンピック日本委員会 ([esolympiad@yahoo.co.jp](mailto:esolympiad@yahoo.co.jp))

主催 : 特定非営利活動法人地学オリンピック日本委員会 (JESOC)

共催 : 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、公益社団法人日本地球惑星科学連合(JpGU)、公益財団法人つくば科学万博記念財団\*

特別共催 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター、国立研究開発法人国立環境研究所、

国立研究開発法人防災科学技術研究所、独立行政法人国立科学博物館、茨城県、つくば市、筑波大学

後援 : 文部科学省、国土地理院、気象研究所、神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県温泉地学研究所、

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、国立研究開発法人海洋研究開発機構、茨城県教育委員会、つくば市教育委員会、  
高等学校文化連盟全国自然科学専門部、筑波山地域ジオパーク推進協議会

協賛 : 公益財団法人つくば科学万博記念財団\*\*、一般社団法人日本地質学会、特定非営利活動法人日本火山学会、公益社団法人日本気象学会、

日本古生物学会、公益社団法人日本地震学会、日本海洋学会、一般社団法人日本鉱物科学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、

一般社団法人日本地球化学会、公益社団法人日本地理学会、資源地質学会、地学団体研究会、日本第四紀学会、日本地学教育学会、

日本測地学会、日本堆積学会、公益財団法人東京地学協会、応用地質株式会社、株式会社独立総合研究所、輝日株式会社、

そのほか34機関、詳しくは<http://jeso.jp/>

協力 : 筑波銀行、公益財団法人日本発明振興協会 (\*本選、\*\*予選)

※とつぷ・レクチャーは、日本地学オリンピック研修の一環として行われています